

# Cisco UCS ファームウェアのバージョン表記

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[ネットワーク図](#)

[表記法](#)

[設定](#)

[1. UCS ファームウェアのバージョン情報](#)

[2. UCS ファームウェアのパッケージ](#)

[3. UCS ファームウェア バンドルの概要](#)

[4.1 UCS 6100 Fabric Interconnect のファームウェア](#)

[4.2 UCS 2100 のファームウェア : IO モジュール](#)

[4.3 UCS B シリーズ ブレードのファームウェア](#)

[4.4 UCS アダプタ カードのファームウェア](#)

[4.5 UCS Manager のファームウェア](#)

[確認](#)

[トラブルシュート](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、UCS ファームウェアに関するバージョン情報の解釈方法とコンポーネントの識別方法を説明しています。

Cisco UCS は次のような方法で配布されます。

- UCS イメージが単一のバンドルとして配布されるか、個別のコンポーネント イメージとして配布される。個別のイメージには、UCS Manager、UCS Fabric Interconnect、IO モジュール、BMC、BIOS、アダプタなどがあります。
- UCS ファームウェアが Cisco Software Delivery System でホスティングされる。
- UCS Manager によりバンドルがアンパック ( パック解除 ) され、スイッチに格納されたイメージ カタログがアップデートされる。
- UCS Manager により、スイッチに格納されたすべてのコンポーネント イメージのカタログが維持管理される。
- どのバンドルでも、出荷されるのは各コンポーネントの 1 つのバージョンだけです。同じバンドルに、UCS が使用される複数のハードウェア プラットフォーム用のコンポーネント イメージが含まれています。
- 各コンポーネント イメージにはバージョンが付けられ、ユーザが識別できるようになってい

まず。配布される各コンポーネント イメージには互換性があり、それぞれ別々にアップグレードできます。

UCS のファームウェアはバンドルあるいは個別イメージのいずれかの形式で配布されます。

- バンドル:バンドルには、ファームウェアを必要とする各コンポーネント用のパッケージが取り込まれています。現行のトラッキング対象には下記の 3 種類のバンドルがあります。  
.bin : 通常バンドル。 .gbin : デバッグ情報があるバンドル。エンジニアリング関連指示のみ。 dplug : NX-OS へのルート アクセスを許可する dplug ファイル。エンジニアリング関連指示のみ。
- 個別イメージ

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco UCS サーバ ブレードのソフトウェアとハードウェア
- UCS Manager
- このドキュメントで説明されているさまざまなコマンドの影響と ( 含まれている ) 意味
- UCS のコンポーネントおよびトポロジ。一般的なソリューションについては、ネットワーク図を参照してください。

この設定を行う前に、次の要件が満たされていることを確認します。

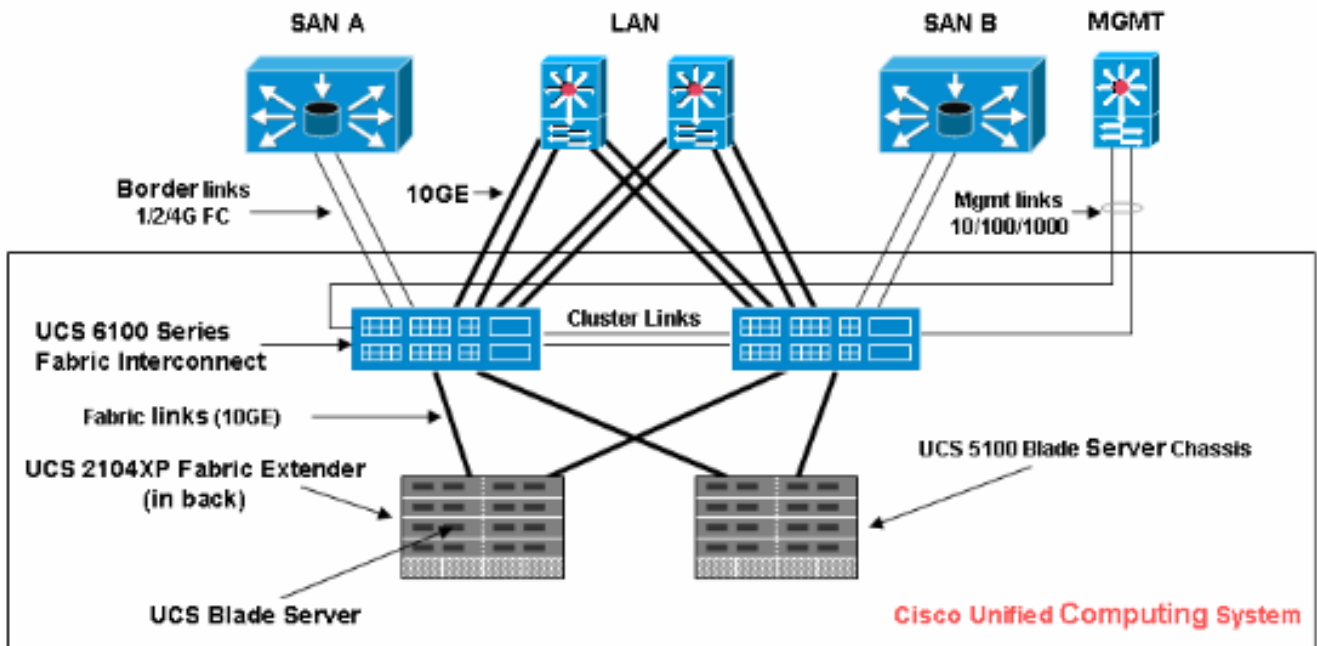
### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco UCS に基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

### ネットワーク図

一般的な Cisco UCS のトポロジは次のようなものです。



## 表記法

ドキュメント表記の詳細については、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 設定

### 1. UCS ファームウェアのバージョン情報

このセクションでは、UCS ファームウェア バージョンの形式を説明しています。

#### NX-OS

NX-OS のバージョン番号は、シスコの標準形式に従っています。たとえば、4.0(0)N1.1 などです。

#### その他の UCS のコンポーネント

その他の UCS コンポーネントは、ソフトウェアの標準形式 (X.Y.Z) に従っています。たとえば、1.0.0 などです。

- X はメジャー バージョン/リリースを表しています。これが使用されるのは、メジャー フィーチャのリリースやアーキテクチャ上の変更の場合です。
- Y はマイナー バージョン/リリースです。
- Z は不具合修正バージョン/リリースです。

### 2. UCS ファームウェアのパッケージ

イメージとは、あるエンドポイントに特定のファームウェアの単位を表しています。たとえば、IOMイメージ、BMCイメージなどです。複数のイメージをバンドルして1つのパッケージを形成

します。パッケージ化されている理由は、配布とダウンロードを容易にするためだけです。イメージとは違って、パッケージにはバージョンは付けられていません。UCS Manager では、パッケージと個別イメージのどちらもダウンロードできます。パッケージをダウンロードする場合、パッケージがアンパック ( パック解除 ) されて、そこから個別のイメージが抽出されます。パッケージとは、ダウンロード時に作成される読み取り専用オブジェクトです。パッケージによりディスクスペースが占有されるわけではありません。パッケージの実体は、パッケージダウンロードの一環としてアンパック ( パック解除 ) されたイメージのリストです。パッケージは削除できません。パッケージで配布されたイメージがすべて削除される際に、自動的にパッケージが削除されます。個別のイメージがダウンロードされる際、パッケージ名はイメージ名と同じになります。

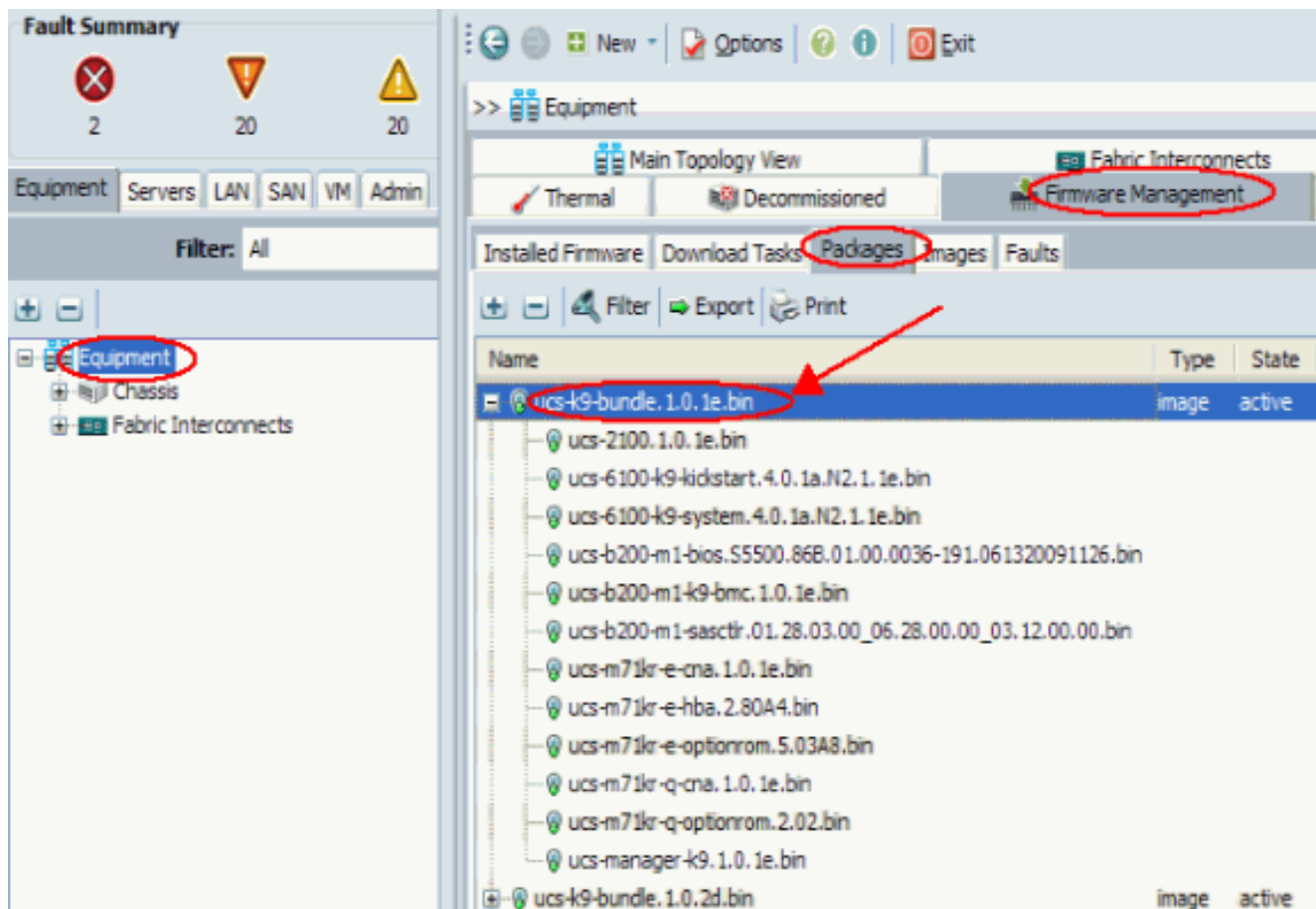
パッケージにあるイメージには、次のものがあります。

- Fabric-Interconnect のカーネル イメージとシステム イメージ
- UCS Manager のイメージ
- IOM ファームウェアのイメージ
- BMC ファームウェアのイメージ
- ネットワーク側のアダプタ ファームウェア ( Cisco UCS CNA M71KR、Cisco UCS VIC M81KR )
- ホスト側のアダプタ ファームウェア ( Cisco UCS CNA M71KR アダプタだけに適用可能 ) Qlogic 製オプション ROMEmulex 製オプション ROMEmulex 製ファームウェア
- LSI のオプション ROM
- LSI のファームウェア
- BIOS

### 3. UCS ファームウェア バンドルの概要

UCS ファームウェア バンドルを表示するには、次の手順を実行します。

1. UCS Manager にログインします。
2. ナビゲーション ペインで **Equipment** タブをクリックします。
3. 作業ペインで **Firmware Management** タブをクリックします。
4. Firmware Management タブにある **Package** をクリックします。
5. 特定のファームウェア バンドルをクリックします。



次に、各バンドル内にあるファームウェアコンポーネントを説明します。ucs-2100.1.0.1e.bin:IOモジュールイメージ ucs-6100-k9-kickstart.4.0.1a.N2.1.1e.bin:UCSファブリックインターコネクトキックスタートイメージ ucs-6100-k9-system.4.0.1a.N2.1.1e.bin:UCSファブリックインターコネクトシステムイメージ ucs-b200-m1-bios.S5500.86B.01.00.0036-191.061320091126.bin:UCS-B200-M1ブレードBIOS ucs-b200-m1-k9-bmc.1.0.1e.bin : ブレードBMCイメージ ucs-b200-m1-sasctrlr.01.26.00.00\_06.24.02.00\_03.08.00.00.bin:LSI Logic SASコントローライメージ ucs-m71kr-e-cna.1.0.1e.bin:Cisco UCS CNA M71KR -Emulex CNAイメージ ucs-m71kr-e-hba.2.80A4.bin:Cisco UCS CNA M71KR -Emulex HBAイメージ ucs-m71kr-e-optionrom.5.03A8.bin:Cisco UCS CNA M71KR -EmulexオプションROMイメージ ucs-m71kr-q-cna.1.0.1e.bin:Cisco UCS CNA M71KR -Qlogic CNAイメージ ucs-m71kr-q-optionrom.2.02.bin:Cisco UCS CNA M71KR -Qlogic Option ROMイメージ ucs-manager-k9.1.0.1e.bin:UCS GUIイメージ

#### 4.1 UCS 6100 Fabric Interconnect のファームウェア

これは UCS Fabric Interconnect ファームウェアのイメージです。



- キックスタートイメージ : ucs-6100-k9-kickstart.4.0.1a.N2.1.1e.bin

- システムイメージ : ucs-6100-k9-system.4.0.1a.N2.1.1e.bin

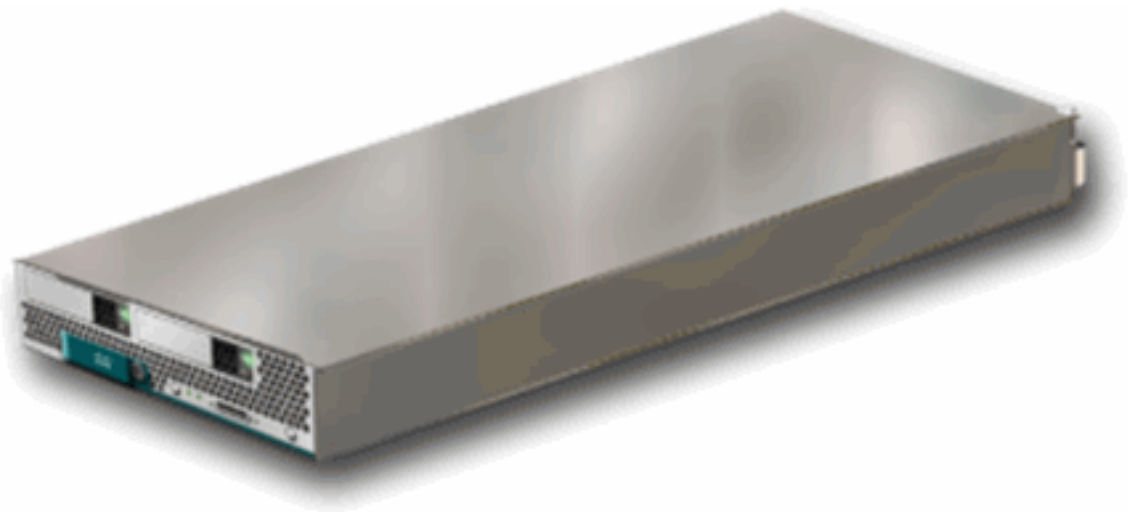
## 4.2 UCS 2100 のファームウェア : IO モジュール

これは、単一のファームウェアイメージであるucs-2100.1.0.1e.binです。



## 4.3 UCS B シリーズ ブレードのファームウェア

これは UCS B シリーズ ブレード ファームウェアのイメージです。



- BIOS:ucs-b200-m1-bios.S5500.86B.01.00.0036-191.061320091126.bin
- BMC:ucs-b200-m1-k9-bmc.1.0.1e.bin
- LSI SASコントローラ : ucs-b200-m1-sasctrlr.01.26.03.00\_03.12.00.00.bin

## 4.4 UCS アダプタ カードのファームウェア

- Cisco UCS 82598KR-CIコンバージドネットワークアダプタ : ファームウェアなし
- Cisco UCS CNA M71KR:EmulexCisco UCS CNA M71KR Emulex:ucs-m71kr-e-cna.1.0.1e.binCisco UCS CNA M71KR Emulex FC:ucs-m71kr-e-hba.2.80A4.binCisco UCS CNA M71KR EmulexオプションROM:ucs-m71kr-e-optionrom.5.03A8.bin
- Cisco UCS CNA M71KR:QlogicCisco UCS CNA M71KR Qlogic:ucs-m71kr-q-

cna.1.0.1e.binCisco UCS CNA M71KR QlogicオプションROM:ucs-m71kr-q-optionrom.2.02.bin

## 4.5 UCS Manager のファームウェア

これは UCS Manager ファームウェアのイメージです。



UCS Manager:ucs-manager-k9.4.0.1a.N2.1.1e.bin

このコードが搭載されていて、稼働するのは UCS 6100 です。

### 確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

### トラブルシューティング

現在、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報ははありません。

### 関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)
- [UCS ファームウェア管理での一般的なヒント](#)
- [Unified Computing System のファームウェア管理ベスト プラクティス](#)